

地域の居場所として 学校の余裕教室の開放は？

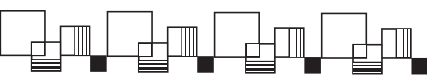


市民ネットワークわかばは、地域の様々な声を聞くために、「おしゃべりサロン」を開いています。過日、ある会場で「小学校の余裕教室を、高齢者の居場所や福祉活動の場所として活用できないのでしょうか」との意見が出されました。

千葉市では、各区に1カ所「いきいきセンター」がありますが、誰もがに行けるわけはありません。また、活動をつくる場所ともなっています。市民ネットワークわかばでは、歩いて行ける場所に誰も

「放課後子ども教室」が開催されています。また、地区部会や自治会が高齢者の居場所として余裕教室の利用を計画している地域もあり、地域と子供の交流も以前よりは進んでいます。しかし、学校にはまだまだ様々な交流や活動の可能性が秘められているような

交流は勿論の事、新しい施設を造ることなく、新しい活動が生まれることも期待できます。市に頼るばかりでなく、地域でできる助け合いを考えるきっかけとして、余裕教室の地域利用を一緒に考えてみませんか。



まちづくり通信配布を手伝って下さる方
ご連絡ください



健康づくりに
一役



▲市民の質問に直接答える熊谷市長

市長からの「脱・財政危機」宣言についての説明の後、参加者が発言。それぞれに市長の考えが述べられました。農村環境の活用への提案に対して市長は、「若葉区ではそういう議論を深められたらと考えていた」とのことでした。話

今回は基本計画の部分ですが、道路や公園を作るときも、市民と、行政のプロとしての職員と、名コディネーターとしての学識経験者などが集まり、調査と対話を重ね、案を作る。それが普通のことになれば・・・と期待が持てる市の一連の試みです。

〈坪井〉

市長との 対話会 10年後、20年後のまちづくり



千葉市が開催する、市長との初のタウンミーティングが、6区(6会場)で行われました。

タウンミーティングとは、市の10年間の基本計画を作るために、市民の意見を聞く場です。

し合いの中で区の事情も見えて、集まって知恵を寄せるとは大事だと思いました。このタウンミーティングに続き、新基本計画策定に向けて、具体的な作業のために市民参加のワークショップが行なわれます。市政への市民参加が進むきっかけになりそうです。

市営霊園を 考える

行って見た

VOL. 3
合葬墓

これからのお墓として注目を浴びている合葬墓について、千葉市の現状をご報告します。合葬墓の基本設計は平成20年度に480万円の予算で既に行われ、桜木霊園内にできることも決まっています。

自分のお墓として生前に申し込めることがあります。しかし財政難もあって、いつ合葬墓整備が始まるかわからない状況です。次の予算議会(注)が注目されます。

特徴は、一つの大きなお墓に多数のお骨を一緒に収めること、市が管理するため継承者のない人も利用できること、

注：平成22年第一回定例会
開会日2月22日(約1カ月間)

〈福田〉

議会傍聴記

12月8日



市議会傍聴ツアーに参加して

以前より傍聴に行ってみたくて思っていました。議会がどういうものかの予備知識がなくて行ったため、未知の世界にポッと来た感じがして、ただただびっくり。

すべての質疑に対し、市側が一つ一つきちんと回答していて、真剣に取り組んでいるように思えました。

事前にどんな展開かが分かっていると、もう少し議事の内容が理解できた気がします。

また時間が合えば傍聴に行きたいです。〈N〉

※好評につき傍聴ツアーをこれからも続けます。参加お待ちしております。

市民ネットワークちば

定期
総会

日時：2010年2月11日(木・祝)
13:00～

場所：生涯学習センター 大研修室

総会后、プロジェクト(福祉・循環型・交通・働き方)の発表を行います。ぜひお出かけください。

わかばネットおもしろ企画情報

街づくり連続講座
住みたい町、一緒に考えよう。
第一回を三月に予定

平和公園バスツアー
市営の公園墓地を散策
四月に企画します

若葉区再発見



若葉区のいい所を探そう！
マップづくり
作成に関われる方
募集中心！
詳細は事務所にお問い合わせください。